

# 第四紀研究 第57巻

## 目次

### 第1号(2月)

#### 領域4「人類と生物圏」シンポジウム特集号—その1

北村晃寿・百原 新・米田 穰：領域4「人類と生物圏」シンポジウム特集号の趣旨	1
齋藤めぐみ：第四紀における湖沼珪藻の形態学的進化および地理的分布の変遷—琵琶湖の <i>Stephanodiscus suzukii</i> を例として—	3
北村晃寿：海生二枚貝類の貝殻を用いた成長線解析・酸素同位体比分析—完新世環境変動の高分解能解析—	19

#### 特集号編集委員会

北村 晃寿, 百原 新, 米田 穰, 原田仁美 (編集書記)

---

#### 資料

小松原 琢：京都府福知山市・尾藤断層 <small>（新称）</small> の活断層露頭	31
書評	39

### 第2号(4月)

#### 短報

千葉 崇・西村裕一：2015年台風23号に伴う高潮により北海道ホロカヤントウの砂州上に形成された砂質堆積物の堆積過程	53
長橋良隆・木村純一・隅田まり・池原 研・片岡香子・中澤なおみ：猪苗代湖底堆積物コアおよび仙台沖海底堆積物コアに見出された北海道支笏カルデラ起源の Spfa-1 テフラ	65

#### 資料

小元久仁夫・中村俊夫・松島義章：沖縄県伊江島のナガラ原第三貝塚およびカヤ原遺跡A地点から出土した貝殻および木炭の <sup>14</sup> C年代	77
--	----

### 第3号(6月)

2016年日本第四紀学会学術賞受賞記念論文

水野清秀：鮮新—更新世堆積盆地の形成史研究とそこでの広域テフラの役割	85
------------------------------------	----

#### 第4号（8月）

##### 領域4「人類と生物圏」シンポジウム特集号—その2

工藤雄一郎：先史学と第四紀学	99
那須浩郎：縄文時代の植物のドメスティケーション	109

##### 特集号編集委員会

北村 晃寿，百原 新，米田 穰，原田仁美（編集書記）

#### 第5号（10月）

##### 領域3「層序と年代基準」シンポジウム特集号

水野清秀・鈴木毅彦・岡田 誠・奥村晃史：領域3「層序と年代基準」シンポジウム特集の趣旨	129
鈴木毅彦：テフラ研究に関する国内外における最近の現状と動向—同定法，噴火年代決定，古気候変動研究への応用，分布の広域性，標準資料整備を中心に—	131
楡井 尊・本郷美佐緒：中部日本における前期末～中期更新世の花粉生層序	143
塚本すみ子：光ルミネッセンス（OSL）年代測定法の最近の発展と日本の堆積物への更なる応用の可能性	157

##### 特集号編集委員会

水野 清秀・鈴木 毅彦・岡田 誠・奥村 晃史・  
北村 晃寿（編集委員長）・原田 仁美（編集書記）

---

書 評	169
-----	-----

#### 第6号（12月）

##### 領域1「気候変動及び海洋の諸プロセス」シンポジウム特集号

斎藤文紀・中川 毅・横山祐典：領域1「気候変動及び海洋の諸プロセス」シンポジウム特集の趣旨	173
---	-----

加 三千宣:沿岸域堆積物の過去数百～数千年間を対象としたパレオ研究 —豊後水道・別府湾を例として……………	175
田村 亨:古環境記録としての日本列島の波浪卓越海岸……………	197

#### 特集号編集委員会

斎藤 文紀, 中川 毅, 横山 祐典, 北村 晃寿 (委員長), 原田 仁美 (書記)

---

#### 論 説

丸山誠史・武村恵二・平田岳史・岩野英樹・山下 透・檀原 徹:西南日 本・紀の川流域に分布する鮮新—更新世菖蒲谷層群テフラの識別と対比 (英文)……………	211
--	-----

#### 短 報

佐野勝宏・工藤雄一郎・鯨本眞友美:鳥浜貝塚出土有溝砥石の年代と形態 測定学的分析……………	229
--	-----